

# 新たな総合計画 の基本的な考え方



山 梨 県

## 現 総合計画：県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし

### 戦略

① 産業の振興による  
県内経済の活性化

② 次代を担う人材  
の育成・確保

③ 誰もが生涯を通じて  
活躍できる環境の整備

④ 安全で安心して暮らすための保健・医療・  
福祉の充実と持続可能な社会への転換

⑤ 産業や生活  
の基盤づくり

### 取組・成果

水素・燃料電池  
産業の集積

少人数学級の導入

男女共同参画・  
共生社会の推進

感染症に対する  
強靱化

交通強靱化  
プロジェクト

P2Gシステムの  
国内外への展開

子育て支援局設置・  
ヤングケアラーへの支援

障害者福祉の推進

介護待機者  
ゼロ社会の実現

富士山火山  
防災対策

### 時代の潮流と対応の方向性

- ☑ 人口減少 ⇒ 少子化対策、外国人活用、男女共同参画
- ☑ 地球温暖化 ⇒ 脱炭素
- ☑ 新興感染症・自然災害の激甚化 ⇒ 強靱化
- ☑ デジタル技術の進化 ⇒ AI活用、DX化
- ☑ 格差拡大・貧困 ⇒ 生活支援、学習支援
- ☑ 原材料価格の高騰 ⇒ 経済基盤の強化

## 本県の目指すべき姿

『県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし』

## 果たすべき役割

### 行政

- ① 選択を制約されない社会の構築
- ② できる限り多くの選択肢の提供



### ステークホルダー

県内外の関係者による  
主体的な参画

## 取組の方向性

### ①' ふるさとの強靱化 (制約の除去)

↓  
安心

- ✓ 感染症に強靱な地域づくり
- ✓ 防災・減災、県土の強靱化
- ✓ 地域経済基盤の強化
- ✓ 生活基盤の保障
- ✓ 安全・安心、快適なまちづくり
- ✓ 地域を担う人財づくり
- ✓ 子育て支援の充実
- ✓ 少人数教育の拡大
- ✓ 共生社会化の推進

### ②' 『開の国』づくり (選択肢の拡大)

↓  
希望

- ✓ 海と空に開かれた「開の国」交通ネットワークの充実
- ✓ 「自然首都圏」創出のための基盤整備
- ✓ 「上質な空間」づくり
- ✓ 教育の充実
- ✓ 開かれた社会づくり
- ✓ 地域経済の収益力向上
- ✓ 文化・芸術の振興
- ✓ スポーツの振興